

■防災備蓄品の保管スペース不足

| | |
|----------------------|--|
| 事業シーズ名 | 災害対応能力向上に向けた備蓄スペースの提供サービス |
| 概要・目的 | <p>災害発生時に市民へ必要な防災備蓄品を迅速かつ確実に提供できるよう、防災備蓄品の保管スペースを安定的に確保するとともに、適切な管理体制を構築することを目的とする。</p> <p>民間事業者の保有する施設やノウハウを活用し、備蓄品の分散配置や管理の効率化を図ることで、本市の災害対応力の向上を目指す。</p> |
| 募集の背景・課題 | <p>本市では、災害時に備えた防災備蓄品の充実を進めている一方で、公共施設内での保管スペースには限界があり、十分な保管場所を確保できていない状況にある。</p> <p>また、備蓄品の増加に伴い、保管場所の分散化、在庫管理、更新時期の把握など、管理面での負担も大きくなっている。</p> <p>これらの課題に対応するため、民間の施設や管理手法を活用した新たな保管・管理の仕組みが求められている。</p> |
| 提案者に求めるもの | <p>防災備蓄品の保管に必要なスペースの提供</p> <p>備蓄品の保管・管理(数量管理、定期的な点検・更新対応等)</p> <p>災害発生時における備蓄品の円滑な搬出・引き渡しへの協力</p> <p>既存施設やサービスを活用した効率的・実現性の高い提案</p> |
| 想定する提案例 | <p>民間倉庫(物流倉庫、空き倉庫等)を活用した防災備蓄品の保管サービス</p> <p>既存施設(空き公共施設、遊休施設、商業施設のバックヤード等)を活用した分散型備蓄</p> <p>備蓄品の保管と併せた在庫管理・入替管理を一体的に行う運営モデル</p> <p>災害時の物流・配送体制を見据えた保管拠点の提案</p> |
| 参考情報 | 関連計画の URL 等 |
| 実現したい「未来の姿」(クワトロウィン) | <p>【市民】災害時に必要な物資の提供を迅速に受け取ることができる</p> <p>【事業者】保有するスペースやノウハウを活かし、地域貢献と事業継続を両立できる</p> <p>【行政】災害時の対応力を高め、市民や地域に必要な物資を届ける。</p> <p>【社会・未来】安全な地域や住環境となり、安心して住み続けられるまちとなる。</p> |
| 市が協力できること | <p>備蓄倉庫等の使用料、自治組織との折衝協力</p> <p>実証的な取組や段階的導入に向けた相談対応</p> |
| 担当課からのメッセージ | 場所の提供から、保管や搬出等の支援業務など、協力内容についてはご相談の上、仕様を決めていくため、是非ともお声がけください。 |